



次世代宇宙システム技術開発プロジェクト イブニングセミナー

国家的な大プロジェクトであった宇宙開発は、現在では、民間や大学での研究開発へと拡がりを見せてきました。大学・高専での CubeSat と呼ばれる重量 1kg 級の衛星開発から始まり、最近では中小企業を巻き込んだ 50kg サイズの衛星開発へと拡大しており、民間での実利用やビジネスへと移行しつつあります。この宇宙利用拡大の過渡期においてどのような戦略を持ちどのように動くかということが、宇宙開発業界全体の大きな課題であると同時に将来の宇宙利用者にとって非常に重要です。

そのような宇宙事業への新しい展開をさらに加速することを目指し、学校法人 早稲田大学（理工学術院総合研究所）中心研究者鳥居祥二教授・嶋本薫教授と次世代宇宙システム技術研究組合（代表理事 山口耕司）は 2011 年より「産業化を目的とする超小型衛星開発技術研究」、「衛星間通信に基づく衛星コンステレーション用応用研究開発」を中心に共同研究を進めてまいりました。

そこで共同研究の成果の一端を 5 回のイブニングセミナーの形でご報告し、参加の皆様と「次世代の宇宙利用」、「次世代の宇宙技術」等について議論する場所をつくりたいと思っております。今回は、第 1 回目として、10 月 7 日（月）18:30 より東京大学 超小型衛星センター 代表の中須賀先生のセミナーを開催したいと思っております。入場は無料ですが、以下の WEB フォームもしくは、FB アカウントより参加のお申込みを御願いたします。

※次世代宇宙システム技術研究組合は東京大学 中須賀真一教授を中心とする『日本発の「ほどよし信頼性工学」を導入した超小型衛星(50cm 立方、重量 50kg クラス)による新しい宇宙開発・利用パラダイムの構築』を目的としたプロジェクトの再委託団体です。(内閣府最先端研究開発支援プログラム) ①低コスト・短期開発・最適性能を実現する世界一の超小型衛星技術を確立すること、②衛星を用いた新しい宇宙利用や宇宙ビジネスモデルを世界に先駆けて発信していくことを目的として研究開発を行っております。

◆WEB 申し込みフォーム：<http://goo.gl/gZKTMn>

◆FACEBOOK フォーム：<https://www.facebook.com/events/329958823817070/>

【日時】第 1 回 2013.10.7（月）18:30-21:00

※18:30-18:40 開催趣旨説明 早稲田大学理工学術院 鳥居祥二教授

※18:40-20:30 セミナー 質疑応答

「超小型衛星のめざすところ、超小型衛星における次世代要素技術とは」（仮題）

東京大学 超小型衛星センター 代表 中須賀真一



【場所】早稲田大学 西早稲田キャンパス 55 号館 S 棟 2 階 第 4 会議室

新宿区大久保 3-4-1

<http://www.waseda.jp/jp/campus/nishiwaseda.html>



今後の予定

第 2 回 2013.10.23 18:30- 「次世代宇宙の産業化、オープンハードウェア構想について」（仮題）

次世代宇宙システム技術研究組合 代表理事 山口耕司

第 3 回 2013.11.未定 18:30- 「未定」 未定

第 4 回 2013/12/17 18:30- 「次世代衛星間通信について」（仮題）

早稲田大学大学院 国際情報通信研究科 嶋本薫教授

第 5 回 2013.1.15 18:30- 「プロジェクトの総括として」（仮題）

早稲田大学理工学術院 鳥居 祥二教授